

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	由布市はさま家庭教育支援チーム (呼称: はさま未来クラブ)
活動開始年度	平成22年度
活動拠点	由布市(挾間公民館・はさま未来館)
活動範囲	挾間中学校区、 挾間町内全域 等
活動財源	■文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) □文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) □厚生労働省事業(事業名) □地方単独事業として実施 ■特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 □その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	6 人 子育てサポーター 2人、コーディネーター1人 保育士 2人、社会福祉士 1人
具体的な活動内容	■講座型 ■拠点型 □訪問型 □総合型 □その他() ※講座型・・・ほっこりカフェ テーマ「自分みがき」に関する講座 拠点型・・・子どもルーム 親子で一緒に楽しめる場の提供及び交流機会の提供 ・・・・はさま地域放課後子ども教室「学楽多塾」 【活動内容】(例) ・ほっこりカフェ 転入に伴い急速に人口増加する挾間中学校区において、地域コミュニティが希薄化するなか、核家族や身近に頼れる家族がいないなど、子育ての援助や相談など出来る人がいない為、トラブルが増加している。平成28年度より、土曜日に先輩ママを中心に、ゆっくり話せる空間の提供と保護者自身が学べる講座を開講した。子育てのヒントや相談ができ、保護者自身がリフレッシュできるよう、ヨガやセラピーを取り入れた教室を開講している。また、託児も行っている。 ・子どもルームはさま 子育て親子の交流の場を提供し、子育てに関する相談・援助、情報の提供、子育てに関する講習会等を実施することで、子育て家庭の子育ての不安感、負担感等を緩和するとともに、地域の子育て力の向上をはかることを目的としています。



	<p>・学楽多塾 親子クッキング教室の開催</p> <p>子どもの一年の成長を確認し、普段先生方からどのような指導をいただいているのかや、地域の伝統料理や豆知識など、親子と一緒に作業しながら地域の方に学ぶ教室を開催。</p> <p>・広報紙の作成・配布</p> <p>子育ての情報など機関紙を使った広報を実施</p> <p>・ミーティング</p> <p>月に1度、活動拠点の学校の家庭教育支援員等が集まり、情報共有や、より良い対応方針について相談する。</p>
<p>活動の成果</p>	<p>・平成28年3月に子育て支援アンケートを実施した。その結果では子育て支援に関するいろいろな制度をうまく利用している人は満足度が高いが、子育て支援の情報を知らない人が多く、何等かの不満をもっている人が多いことから、情報を提供する為に、教室を実施した。参加した人の多くは、「制度を知らなかった。これからは使ってみたい」「同じ地域の人と話す機会があつてよかった」「もやもやしていたものが晴れて、子どもにも優しくできそう」などの声がきかれ、開催前より子育てに前向きになり笑顔が増え、参加者も増えていった。</p>
<p>活動において苦労した点や課題</p>	<p>・未就学児の保護者が平日に子どもルームに行き、親子の交流を深められるように努めているが、転勤などで3年ぐらいの短い期間で転居される人も多い。交流が深まった頃に転居となり、また孤立してしまう。</p> <p>参加したいと思った時に参加できる講座や、集える場所で多く開催し、社会教育課・子育て支援課・健康増進課・学校などと連携を取りながら、困りを抱えている人が孤立しないよう注意をしている。</p>
<p>今後の活動目標</p>	<p>・ほっこりカフェでは小中学校の保護者対象であるが、子どもルームは未就学児の保護者対象の教室を実施している。子どもルームで育ってきた子が、放課後子ども教室に参加し、保護者がほっこりカフェに来ることが増えてきている。子どもの成長を保護者と一緒に継続して見守り、子育ての悩みを抱える保護者の不安を少しでも解消できる場所を作っていきたい。</p>
<p>問合せ先</p>	<p>(部署・氏名等)由布市教育委員会 社会教育課 生涯学習係</p> <p>(TEL)097-582-1203</p>